

建設環境常任委員会審査報告

付託された議案は、いずれも可決すべきものと決定。委員よりの質疑に対し、答弁のうち、主なものについて報告する。

上下水道課関係

簡易水道事業特別会計

海底送水調査検討業務の内容はとの質問に対して、送水管を引くルートや配水池の位置、概算事業費等の全体構想の調査費であるとの答弁。

下水道事業特別会計

久賀・大島地区の下水道計画の説明会で、その後の状況はとの質問に対して、久賀・大島地区での6回の説明会、自治会長との説明会を3回行い、その後、都市計画決定の素案の説明会を行ったが、特段反対の意見はなかった。また公聴会を行う旨のお知らせをしたが、公述の申し出も無かったことから概ね理解は得られたと判断しているとの答弁。

生活衛生課関係

高齢者からごみの

分別が分かりにくいとの声を聞くが、何か一工夫を凝らすことはできないか。また、収集で残されたごみのその後の対応はとの質問に対して、収集で残されたごみは、理由を張り紙にして注意し、搬入した人が特定できれば説明にも行っている。また、自治会から要望があれば説明会をする。

分別は、できるだけリサイクルし、ごみを減らすため他市町と比較しても細かくしている。今後も

委員長 松井 岑 雄

分別の手引きを更新したり、職員が説明に出向いたりして今の分別体制を維持したいとの答弁。

建設課関係

住宅リフォーム助成事業の制度及び助成金額等の変更はあるのかとの質問に対して、多数の方からの継続要望も踏まえ、人口定住の促進を図る目的を加え、条件を緩和して事業を延長した。対象物件に新たに空き家も対象とすることにより町外の者も助成対象になる。

また、過去の受給者に対しても実家等

の別の住宅を改修する場合等も対象となるとの答弁。

商工観光課関係

竜崎温泉の回数券については、買い戻すのではなく、期限を定めて残った回数券については、来年3月までに新回数券に交換したらどうかとの質問に対して、購入者が保有している旧回数券の利用を促し、使用できなかった回数券については、使用期限を定め新しい回数券への交換で対応することを検討しているとの答弁。



(建設環境常任委員会 2014.3.10)